



地域研究次世代ワークショップ

■日時 2011年11月6日(日) 14:00-18:00

■場所 大阪大学豊中キャンパス

A会場: 文系総合研究棟(302講義室)

「イスラムが経済に与えるインパクト」

趣旨説明 福島康博(東京外国語大学)

◆第1セッション「ムスリム女性のファッション」

大川真由子(東京外国語大学) / 塩谷もも(島根県立大学)

◆第2セッション「ハラール食品」

川畑亜瑠真(京都大学) / 今堀恵美(東京外国語大学)

◆第3セッション「人の移動」

安田慎(京都大学) / 福島康博(東京外国語大学)

◆第4セッション「イスラム金融」

川村藍(京都大学) / 長岡慎介(京都大学)

総合ディスカッション

B会場: ステューデントコモンズ2階 セミナー室

「トランスナショナルな子どもたちの教育を考える—

課題解決の方法を探る」*要事前登録

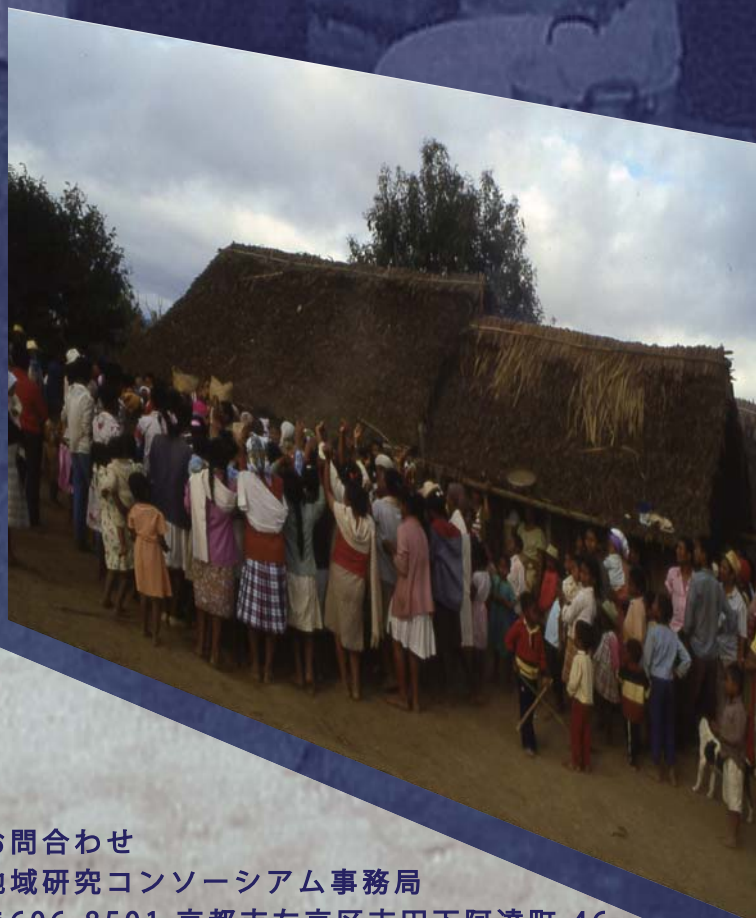
◆プログラム説明・前回ワークショップの成果

◆グループ別ワーク(タイトル未定)

◆ブレインストーミング、対応策(行動計画)を考える、提言に向けてのまとめ

◆全体共有

◆招聘参加者(キーパーソン)からのコメント



お問い合わせ

地域研究コンソーシアム事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町 46

京都大学地域研究統合情報センター 内

TEL:075-753-9616 fax:075-753-9602

E-mail:info@jcas.jp

2011年度年次集会&コンソーシアム・ウィーク

地域研究コンソーシアム

地域研究コンソーシアム 関連シンポジウム

—「グローバル化」後に「地域」への眼差しを再考する

■日時 2011年11月4日(金) 15:30~19:00

■会場 大阪大学文系総合研究棟(301講義室)

◆趣旨説明

「地域像の「北歐」的紡ぎ方〜地域認識をめぐる座標軸の歴史的変遷」

古谷大輔(大阪大学)

「「非境界型世界」という視座から「地域」を再考する—中東に生きる人々に学ぶ「地域」の捉え方」

齋藤剛(神戸大学)

「南アジアのムスリムが描く地域像—国家、地域、ネットワーク」

山根聡(大阪大学)

「グローバル/ローカル」を問い直す—スーラ—海域世界から見た複数のグローバリゼーション」

床呂郁哉(東京外国語大学)

ディスカッサント: 中川 理(大阪大学) 村上忠良(大阪大学)



年次集会 ◆ シンポジウム

地域研究コンソーシアム賞授賞式

■2011年11月5日(土)

10:00~11:45(総会) 13:00~18:00(シンポジウム)

■会場: 大阪大学文系総合研究棟(302講義室)

■総会

◆会長挨拶 宮崎恒二(JCAS 会長)

◆新規加盟組織紹介 帯谷知可(JCAS 事務局長)

◆活動報告 山本博之(JCAS 運営委員長)

◆次世代ワークショップ報告

地域研究コンソーシアム賞授賞式

■シンポジウム

「情報災害」からの復興—

地域の専門家は震災にどう対応するか—

◆第1セッション

趣旨説明 上野稔弘(東北大学)

東日本大震災におけるJCAS加盟組織の活動紹介

「多言語情報の発信について」青山亨(東京外国語大学)

「在日フィリピン人被災者支援について」寺田勇文(上智大学)

震災現場での活動

「地震災害後の資料保存について」平川新(東北大学)

「阪神淡路大震災と東日本大震災の支援を通じて」吉富志津代(大阪大学)

◆第2セッション

趣旨説明 山本博之(京都大学)

「戦争の時代から人道支援の時代へ—スマトラの事例から」西芳実(京都大学)

「日常性とカタストロフィー—マダガスカル地域研究から」森山工(東京大学)

「戦災と復興をどうとらえるか—戦後ドイツの記憶と記録」川喜田敦子(大阪大学)

◆コメント: 峯陽一(同志社大学)、林勲男(国立民族学博物館)、大矢根淳(専修大学)